



東京と世界をつなぐ アクティビシチズンワークショップ



社会の課題を見つめ、 課題解決について考えてみよう

青少年世代を対象としたオンライン形式のワークショップです。

グループワークで自分たちが関心のある社会の課題について、

自分なりの考えや問題意識を言葉にしてみましょう。

ワークショップには社会的課題に取り組んでいるファシリテーター

やゲストが参加します。東京や世界の課題解決に向けて、貢献する

方法がきっと見つかります。

東京にある様々な課題（環境・多文化共生など）の背景を知り、その課題は自分たちの生活に繋がっていることを知ろう。また、そうした課題は世界とも繋がっています。自分達にできることは何があるのでしょうか。課題解決のために実際に活動している人たちの話を聞き、みんなで考えてみませんか。

Step1 第1回

自分を知る・相手を知る

自分が関心のある社会の課題について話してみよう。他の参加者の考えも聞いてみよう。

Step2 第2回

東京と世界の課題を知る

東京・世界の課題を、より深く学ぼう。気づかなかった社会的側面が見えてきます。

Step3 第3回

課題の解決策を考える

課題解決に向けてディスカッションしましょう。問題意識を共有しよう。

Step4 第4回

活動している人の話を聞く

課題解決のために、実際に活動している人たちの話を聞いて、より具体的に考えてみよう。

Step5 第5回

成果発表・振り返り

これまでのワークショップを振り返り、発表してみよう。



facilitator

開発教育協会 (DEAR)



中村 絵乃

開発教育協会事務局長。開発教育・シチズンシップ教育・SDGs学習などの研修・講座の実績多数。関連書籍も多数執筆。

八木 亜紀子

地球的課題を扱うプログラム・教材の作成や、若者向けワークショップの企画・運営の実績多数。

Guest

以下の団体などで活動しているメンバーが、実験をもとにお話します。



林 玲奈 さん



BOND
外国人労働者・難民
とともに歩む会
川村 ひなの さん

日時

12月 20日 (月) 全5回
22日 (水) 17:00~19:00
24日 (金) 全てZoomでのオンラインで
1月 5日 (水) 実施いたします。
7日 (金)

対象・定員

15歳から24歳まで
定員20名
応募多数の場合は抽選
受講決定者は12月15日まで
にお知らせいたします。
(全日程参加できる方優先)

参加費

無料
※受講用のPCや通信費
は自己負担です。

お申込み

以下QRコードを読み取り、
応募フォームからお申込みください。



応募締切 12月10日

【主催】
【問合せ】

東京都教育委員会、BumB東京スポーツ文化館
BumB東京スポーツ文化館 <http://www.ys-tokyobay.co.jp/>
TEL: 03-3521-7323 / e-mail: bumb@partners1.co.jp
社会教育セクション (担当: 福土)

https://docs.google.com/forms/d/1dujWDEjab5QT5c694H_vhhPlh36rMZ-6oD2PgbUUE3c/edit